

見て、触れて、測って、知ることから始まる土壌物理学

土壌に関わる問題の解決に向けて、物理に拘らず必要なら化学・生物学的な視点も含めて現場の現象を支配するメカニズムを解明することを目指しています。研究のスケールも野外モニタリングから、大小の室内実験、机上の詳細実験等対象に応じて様々なアプローチを行います。



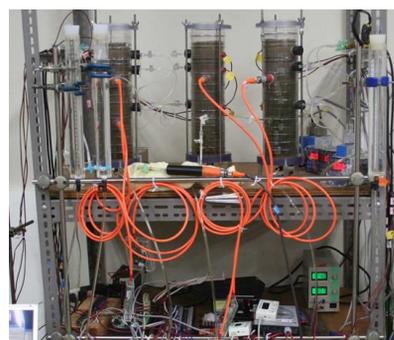
圃場実験
土壌CO₂観測



野外試験
原位置透水試験



人工降雨実験



室内実験
土壌CO₂と物質動態



室内実験
土壌の撥水性

土壌は、空間や時間のスケールが違っていると見えるものが異なるという特徴を持っています。そこで、対象とする現象に適したスケールの実験や観測を室内・野外で行い、メカニズムを明らかにし、それをモデル化できないか試行錯誤しています。